

ビジネス
moperaアクセスプレミアム FOMAタイプ 対応

F O M A遠隔監視システム

NTT docomoのアクセスプレミアムとiNDのFOMA対応機器を使用した、メール、WEBを連携した遠隔監視システムのご提案

アクセスプレミアム対応システム構成図

監視装置



デジタル、アナログ各種データ

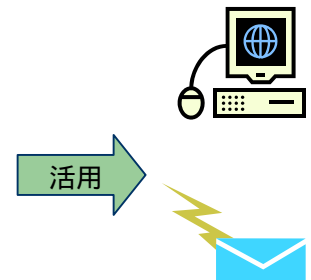
通信回線



ビジネス
moPeriaアクセスプレミアム FDMAタイプ

専用線、ISDN等

センターシステム



活用

メールやブラウジングに活用

FOMA対応監視装置

- 有線工事が必要なく、設置が容易です。
- 月々800円から監視が可能(パケット代別途)
- ビジネスmoperaアクセスプレミアム(FOMAタイプ)を使用すれば、セキュリティを確保でき、且つセンターからはLAN上にある機器と同様の操作が可能であり、IPアドレスによるデータ通信が可能です。
- デジタル接点制御、アナログデータ、画像、LANや、RS232Cによる制御データなど、多様なデータに対応が可能

センターシステム



機器監視
データ収集



WEB

データベース



メール

- 基本構成(通信制御・管理アプリケーション、SQLデータベース、WEB、メール)をユーザーのご要望にあわせてカスタマイズ対応します。
- サーバ1台によるシステムから複数のサーバを使用した大規模なシステムまで、規模に合わせた開発が可能です。
- メールによる警報や機器状態取得の実施、または各種設定の変更が可能です。
- WEB(PC、携帯電話、スマートフォン)によるデータの閲覧・制御の実施、及び帳票を行います。

WEB、メールを実施するにはインターネットへの接続環境が必要です。

例 : 落雷監視システム



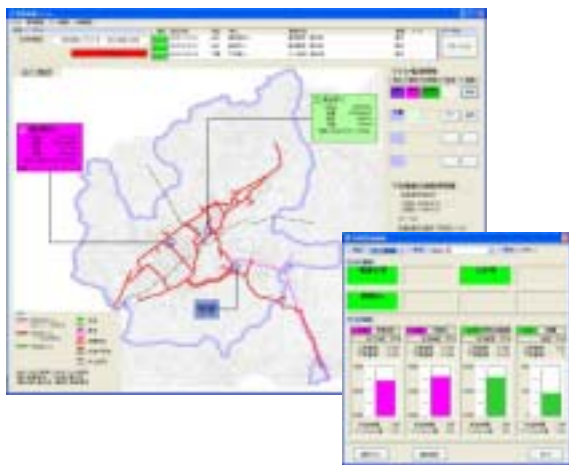
- 各地に設置してある避雷器に、IP3-FP4, IP3-FP8を接続し、接点変化通報をセンターに通報します。
- 定期的に装置と通信することでライフチェックを行います。
- センターは通報に基づき、必要な情報をデータベースより抽出し、担当者へメール通報を実施します。
- 受信した担当者は、メールによる端末状態問い合わせの他、WEB画面からも端末の接点情報、状態変化ログなどの閲覧が可能です。
- メールまたはWEBより接点機器のアクセス制御が可能ですので、何処にいても機器の状態監視が可能です。
- WEBからは年報・月報・日報の出力が可能です。

例 : ボイラー監視・制御システム



- ボイラー制御盤のRS-232C端子に、D2F Assist、L2F Assistを接続し、制御盤をセンターから遠隔制御します。
- ボイラー制御盤からは温度、圧力など各種のデータや運転状態を取得する事ができ、それをセンターより監視及び制御する事が可能です。
- センターの遠隔監視アプリケーションでは、警報履歴やトレンド情報、グラフの表示など各ボイラーの情報がリアルタイムで表示できます。
- L2F Assistを接続しているボイラー施設では、LAN用のWEBカメラを接続する事により、画像による遠隔監視も可能です。
- メールによる通報の他に、携帯用WEBサイトから機器へのアクセスが可能ですので、何処にいても機器の状態監視や日報、月報の表示が可能です。

例 : 圧力・地震監視・制御システム



IP3シリーズカスタマイズ製品

- 通報装置からガバナ監視、圧力等のデータ取得を行います。
- 通報装置から警報を受信した場合は、警告音及び警報情報を表示します。
- 地震災害時は地震情報(SI)を取得し、震度4以上の場合は、携帯メールに震度情報を送信します。
- 警報発生時には、パソコンより警報音を吹鳴するとともに、宿直室設置のパトライトが回転します。
- 地震警報発報時は、発生から2分間、全ての通報装置に対して地震情報の収集を行います。
- 震度4以上の場合は、あらかじめ登録されたメールアドレスへ地震警報(震度)を送信します。なおメール受信確認機能があり、本人から返信が来ない場合は、2回まで再送します。
- 地震警報発報後、全ての通報装置に対して、5分毎に1時間経過するまでデータ送受信を行い、通信の継続を計りながら、圧力等の最新情報を取得しエリア画面に表示します。
- 一日一回全ての通報装置の過去値データを収集します。
- 過去値をトレンドグラフに表示しての閲覧や、CSV形式に変換しMO等に保存することが出来ます。
- 同地区のセンターが監視不能となった場合は、他監視センターへデータ送信します。

例 : eco 監視システム



カスタマイズ製品



- マイクロサーバとRS-485接続仕様の機器(ソーラーインバータ、積算電力量計、積算熱量計または、温度など各種センサー)をデジデジ接続し、各機器よりマイクロサーバへデータを蓄積します。
- マイクロサーバは指定時間で蓄積したデータを、センターへ送信するか、センターからの呼び出しでデータを送信します。
- センターでは機器の監視及びデータの管理を行い、異常があれば、メールによる通報を実施します。
- 蓄積されたデータはCO2削減率など必要な情報を作成した後、WEBにより、グラフ表示、年報、月報、日報などの帳票に活用します。

広がる監視導入システム

- コンビニの温度と電力量データ収集と制御。
- 太陽熱や燃料電池などの電力量と異常監視。
- 花粉や気温、二酸化酸素など気候データ収集。
- 自動販売機やPOSのデータ収集や経理データ活用。
- ビニールハウスの温度管理や進入監視。
- 各種設備、機器の保守システム監視。
- AEDの電池残量通知など。

24時間365日の自動監視システムでお客様クレームより先にメールでキャッチ先回りの保守で信頼を得るシステム提案です。

FOMA対応機器 (接点制御装置)



IP3-FP4

入力4点、出力1点

FOMAアダプタ外付けタイプ



IP3-FP8

入力8点、出力1点

FOMAアダプタ外付けタイプ

FOMA対応機器

(RS-232Cプロトコルコンバータ)



D2F-Assist

FOMAモジュール内蔵タイプ



HFT-RS3A

FOMAアダプタ外付けタイプ

FOMA対応機器

(LAN,RS-232Cプロトコルコンバータ)



L2F-Assist

LANルータ内蔵、RS232Cプロトコルコンバータ

FOMAモジュール内蔵